

直売所の開設を

登地 靖徳 議員

答 後押しについて検討



登地 農産物等の直売所開設により、高齢農業者が生産する農産物が販売できれば地域にもたらす特典は多いと考える。

市長 沖地区で実施されている農産物等の直売所は、施設の整備から運営まで地域の皆様の努力により実施されました。高

齢農業者の生産意欲向上にむかいつくりなど、地域活性化に向けて地域自ら尽力され、活発に活動されていることに敬意を表します。

登地 直売所の開設は、生産者・住民消費者・行政の3者にとって良いことづくめである。

まず生産者にとっては、生き生きとして目が輝き、お金が入り、仲間もできる。生活に張りが出て、人生を謳歌できるという良い点がある。

住民消費者にとつては、身近な所で新鮮野菜等を安く購入することができ便利である。



答 関係部局と連携を図り計画的に考える

上松 英邦 議員

江田島中学校体育館及びテニスコートの整備は

上松 江田島中学校は旧小用小学校体育館を使用しているため狭く、他の中学校に比べ、面積が約3割程度少なく授業・部活にも影響があると聞いている。

テニスコートは、駐車場跡地に作られ、周りにはフェンスもないが、今後の整備計画を伺う。

教育長 体育館は新耐震基準による施設であり、直ちに建替えることも難しく、現状での利用をお願いしています。学校施設の整備については、校舎や体育館の耐震化が一段落した後、検討したいと考えています。

テニスコートについては、江田島公園の敷地の一部に当たり、土地の有者が国であることから、許可なくフェンス等の設置を行うことができません。代わりに対策として、簡易ネットを設置しています。

今後は、現状の対策の様子を見ながら、必要であれば、敷地を管理している財務局とも協議したいと考えています。

教育長 体力・運動能力調査の種目数が8つであることから、全学年におけるそれぞれの種目を全国平均と比較し、「全国平均以上の種目数の割合」という指標で測定したところ、ポイントは上がっているものの、広島

教育施設の整備は重要なことだと考えます。今回の江田島中学校体育館やテニスコートをはじめ、市内の教育施設の整備について、関係部局と連携を図り、計画的に進めたいと考えています。



▲江田島中学校体育館

県に比べて低い状況が続いています。そのため、今年度は、市教育委員会の重点目標の一つに「体力・運動能力の向上」を設定し、小中学校に周知し、課題の種目を克服する取り組みを行っています。

児童・生徒の体力低下について伺う

上松 知育・徳育の土台である体力の状況は。

カキ養殖産業の危機対策を

浜先 秀二 議員

答 状況を踏まえ支援策を検討する

まえて本市で可能な支援策を検討します。

浜先 江田島市独自の種見調査を行うネットワーク作り、必要と考えるかどうか。

産業部長 県とも連携を図りながら、広域的かつ組織的な研究や取り組みを考えます。

浜先 人工採苗や新しい養殖技術の開発等も、他市とも協力して積極的に研究を進めるよう県に対して強く要望してもらいたい。

浜先 本市内に新設する計画のカキ殻堆積場の固



▲カキ種抑制柵

定資産税の賦課は、どのように考えているのか。

市長 施設の性格上、課税免除や減免は難しいと考えていますので、県や他の市町と連携を図りながら漁業振興の面で、他の支援策等を検討します。

浜先 カキ養殖業の状況は非常に厳しく、今後の状況によっては困難を極めるものと思われる。明るい話題のない中、後継者が希望の持てる、元気の出る政策をお願いしたい。

イノシシ対策は

登地 イノシシの捕獲数は前年800頭であったが、今年は1000頭を超える勢いであると予測されている。処理場や加工場を設置する時期に来ているのではないかと思うが、食肉加工が進んで食肉需要が増えれば、捕獲にも力が入り、イノシシ減少につながる。加工面で「薫製」等は大変良策と考えるが。

市長 県の指導を受けながら処理施設の設置が可能か考えていきたい。

市長 「恵み多き島えたじま」の実現に向けた生産者団体等が組織的に設置運営したい場合に、どのような後押しができるか検討をしたい。



▲産直市 (沖美町)

市長 採苗の確率向上策として、産卵用の親ガキの筏を広島湾北部に設置する方法や、経営維持に対する採苗安定化緊急対策資金などが提案されていますが、実施状況を踏